

〔D類養護教育コース 対象〕

小論文 解答例

令和7年度
一般選抜前期
私費外国人
帰国生

解答のポイント

問1

収入の伴う仕事や、何らかの社会活動をしている人ほど生きがいを強く感じていること。このような結果は、生きがいは親しい人との関わりや趣味的なものだけに限らず、仕事や社会活動によっても得ることができるといえるなどが書かれていること。

問2

病気の予防や生活習慣の改善など個人の努力のみではなく、収入を伴う仕事など経済的な活動や趣味や社会的な活動に生きがいを感じ、生き生きと住み慣れた地域で暮らせる社会を組織的に作って行く必要がある。

具体的には、サークル作りの支援や活動場所の提供、指導者の派遣、高齢者の生活を支援する近所やボランティア団体の設置などがかけられていること。

問3

若いころからの生活習慣が、中高年期の健康を左右することがある。

そのためには、

栄養のバランスの良い食事を摂ること

塩分・脂肪の取り過ぎに注意すること

適度な運動をすること

喫煙をしないこと

定期的に健康診断を受けること

などが分かりやすく述べられていること